

『小野寺青森市長を通じ医療従事者の皆さまへ栄養ドリンクを寄贈』

東青地協(佐藤議長)は、この度、新型コロナウイルス感染症対策に向けご尽力をいただいている医療現場で働いている皆さんに対し、4月24日に栄養ドリンク3000本を青森市 小野寺市長を通じて寄贈しました。

コロナウイルス感染症の終息が見えない状況の中、人類が直面している脅威の最前線で働く医療従事者の多くの皆さんに敬意を表するとともに、自身の身体を十分労わっていただく事を目的に実施したものです。一部、報道によれば、医療従事者とその家族共々が理不尽な扱いを受け、差別されている実態があるとの話もあります。

県内の発症者は、現時点において全国に比べても少ない状況にありますが、いつ発症者が拡大するか予断を許さない状況にあります。改めて、助けられる命を皆さんが守るとの強い思いを持ちながら、各自がモラルある行動をとっていただくようお願いいたします。また、新型コロナウイルスの感染拡大で「医療崩壊」の危機が指摘される中、青森市は、最前線で奮闘する医療従事者にエールを送ろうと、職員らが拍手して感謝の気持ちを示す運動「クラブ・フォー・ケアラズ（医療従事者らへの拍手を）」を始めております。是非、皆さんも、毎週金曜日の正午に各職場・家庭で実施しエールを送りましょう。



働く仲間と共に必ず打ち勝つ!!

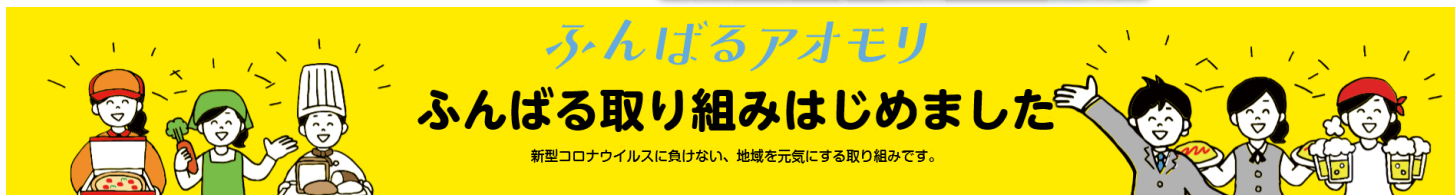
新型コロナウイルスの関係で、解雇・賃金の引き下げ等、労働条件が悪化しお困りの方は、
 連合青森『なんでも労働相談ダイヤル』または
 連合青森HPへご相談ください。

秘密 厳守 なんでも労働相談ダイヤル 0120-154-052



2020
 NEWS ∞
 連合青森 東青地協

発行日: 2020.4.27
 編集・発行: 東青地域協議会
 編集人: 大澤 祥宏



※ふんばるアオモリの飲食店一部抜粋情報 (詳しくは <https://fun-bar.aomori.jp/takeout/>まで)

東青地協『新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト』第一弾始動

東青地協では、新型コロナウイルス感染症が長期化する可能性を鑑みて、地協活動を停滞させないために、地協役員で「自分たちが今やれること・出来ること」を整理し、地協行事の代替策として、この度、地協役員による「新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト」(第一弾)を始動いたしました。上記の医療従事者への栄養ドリンク寄贈も、その一つの取り組みです。この他に、コロナの早期終息を願う千羽鶴制作や、外食業界(テイクアウト)活動を行います。個人活動でありながら、結果、一つの目標に向かって活動しますので、集団活動に変わりないものだと考えております。今は、役員限定での取り組みではありますが、今後も、地協活動を停滞させないため、個人活動から集団活動へと大きな運動を構築できるよう、『自分たちが今やれること・出来ること』を念頭に置きながら、活動を進めていきます。

『小さな行動に、大きな愛を』

「小さなことでも、大きな愛をこめてやることならできる」(マザー・テレサ)

この言葉は一見、「美しいキレイごと」のように聞こえてしまいますが、しかし、これは「今の自分にできることを現実的に考えて、それに愛情をこめて着実に取り組みなさい」というメッセージではないかと私は感じます。小さな活動でも、思いを持って行動する。大事なこと。



事務局(テイクアウト情報) 現在、地協役員を対象としたテイクアウト活動を展開中です。事務局がSNSに投稿した店舗情報をお知らせします。



☆麵屋 成天☆
 煮干しラーメン
 (こつり・あっさり)
 各300円(冷凍スープ+生めん)
 青森市中央 1-21-20
 017-757-9006
 本格ラーメンをご自宅で!



☆そば居酒屋鬼平☆
 生そば+天ぷら=
 天ざるそば1200円
 生そば=
 ざるそば600円
 青森市本町 5-4-14
 017-775-4318
 日本そばをご自宅で!